

革命エデュケーション 第一部

iPhoneの 先にある未来

【第一回】

SNS・スマホ・Think different

【第一回】
SNS・スマホ・
Think different

3 情報を流通させる Twitter

7 パソコンよりも iPhone

12 Apple ブランドに憧れる

■ 情報を流通させる Twitter

鵜川 大阪市長選¹、橋下徹氏が圧勝だったみたいですね。彼を見ていると、既存の政治の枠組みを壊してくれそうな期待感が持てると同時に、やっぱりこういうタイプのひと（小泉さんなんかも同じかな）に引っ張ってもらわないと、日本の政治ってダメなのかな、とも思うんです。それは民主主義とは大分遠いなど。一方で、ソーシャルネットワークを介した新しい民主主義の可能性なんか議論されていたりする。でも、そもそもこのソーシャルネットワークって、どのくらいソーシャルなんですかね。僕は一応 Twitter も mixi もやってはいますが、パソコンでしか見られないライトユーザー

1 2011年（平成23年）11月27日投開票。

なので、例えば、電車の中とかで忙しくスマートフォンをいじって、Twitter やフェイスブック²に書き込んでいる人の感覚が、どうにもつかみきれないんです。

細井 まあ、Twitter と FB は大分性質が違うんだけど、それはとりあえず措^おいといて、3.11 のときに Twitter が緊急連絡板として機能したこともあって、SNS というのは今けっこう注目されてますよね。それこそ新しい民主主義のかたち、みたいな文脈で。僕は早い時期から iPhone を使ってるんですけど、移動中に TL³を追ったり、気になったものには返信したりとか、それなりに使っています。これは僕の感想なんですが、Twitter は自分の欲しい情報をすくい上

2 以下、FB とも表記する。

3 タイムライン。自分がフォローしているユーザーの書き込みが時系列で表示される。

げるにはけっこう適したツールだな、とは思いますが。新しい本やら映画やらイベントやら、ある話題に関しての議論とか。自分が欲しい情報が勝手に流れ込んできてくれるから、以前だったらわざわざそれぞれのサイトに行かなければならなかった手間がかなり解消される。もちろんノイズというか、雑多な情報も多い分、スキルは求められますが。逆にその雑多さが Twitter の面白さだとは思いますがね。その意味で、ある程度「情報を発信したいのか、受信したいのか」といった Twitter を使う目的をハッキリさせておく必要がある。一方で FB は、mixi の延長線上にあるような印象で、身近な人とのコミュニケーションを中心としたツールという感じだと思います。

鵜川 なるほど。でも僕は、mixi につ

いては当初、情報収集のツールとして優れてるなーと思って使ってたんですよ。自分の関心領域のコミュ⁴に入っていれば、情報を収集して発信するのが得意な人が、それをやってくれる。それが、Twitterが出てきてから変わった。多分、発信する人間にとっては、Twitterの方が魅力的ですよ。フォローやリツイートっていう形で、自分の発言が伝わっている感じがあるから。mixiのコミュに有益な情報があってもレス⁵とかしないし、すれば情報そのものは深層に追いやられる。ちなみに僕は、Twitterは情報収集のツールとしては使えてないです。

4 コミュニティ。mixi内で個人が自由に作ることのできるサークルのようなもの。コミュにはそれぞれ掲示板があり、そこで情報交換を行うことができる。

5 返信や返答など、メッセージや書き込みに対する反応として行われる書き込み全般を指す。

それは多分、Twitter そのものを閲覧できる時間が単純に少ないから。そういう意味で、スマートフォンととても親和性の高いネットワークだな、と思います。

■ パソコンよりも iPhone

細井 なるほど、そこらへんはあまり考えたことがなかったです。それは僕が Twitter を本格的に使い出す前に、iPhone にもう慣れていたから。ただ、それ以前の携帯電話の時代にウェブを見たりしてたんですが、携帯電話用に表示されるからストレスがけっこうあった。それが iPhone に変わってネットブラウジングが格段に快適になったときのことは印象的でした。よく言われる話だけ

6 専用のアプリケーションでインターネットを閲覧すること。iPhone には Safari というアプリケーションがインストールされている。

ど、スマホは携帯ではないんですよね。小型のコンピュータ。だから根本的な発想が携帯と違うし、そうすると、もうすでにそうなってるけども日本の既存の携帯メーカーはどうするのかという問題が生まれるわけです。もう一つ、ライトユーザーは近い将来、パソコンを自宅に持たない時代が来るんじゃないかと思ってますね。若いOLさんとか（笑）。

鵜川 それに加えて、この直感的なインターフェイスはすごいと思いました。フリックとかピンチイン・ピンチアウト⁷とか。だって、誰でも説明なしですぐに使える。そして、スマートフォンは軒並みこの方式じゃないですか。だから、

.....
7 いずれも、iPhoneのようなタッチパネルの特徴的な操作方法。指を弾くように動かすのがフリック、二本指でその間隔を狭めたり広げたりするのがピンチイン/ピンチアウト。

iPhone の果たした功績はすごいなあと、使ってないけど思います (笑)。

細井 それは語られるべきトピックだと思います。当初、ボタンを押し慣れていた身には、正直慣れるまで時間がかかったのだけれど、一度会得しちゃうとすごく早く打てる。実は今も外に出て移動しながらこの文章を書いてるんですが、ほぼ考えるスピードで書ける。これはやはりスゴイなど。実際、他のスマホもこのパターン。で、今訴訟合戦になってるわけだけど⁸ (笑)、こんな革新的なものを作ったアップル、そしてジョブズ⁹はやっぱり大したものだなあと思います。

鶴川 だから、それこそパソコンが使

⁸ 特に、2007年にAppleが申請していたマルチタッチに関する特許が2011年に承認されたことの影響が大きい。

⁹ スティーヴ・ジョブズ。2011年10月5日没。

えなくてもスマホがあれば、Twitter も mixi も Facebook も使えちゃう。さらには、一部で物議を醸している DeNA¹⁰ (笑) なんかやってるモバゲーとかのゲームアプリも、基本的にはコミュニケーションを媒介することで利潤を得ようとしてるんですよ。そういう意味じゃ、ケータイメールの文化がメッセージのやり取りよりも、時間の共有によるコミュニケーションを主軸に置いてきた日本（だけかな？）では、スマホと SNS の相性のよさは、半端じゃないと思いますね。

細井 なるほどね。その時間を他のことに充てる、という気もする時が（自分含めて）あるんですけどね（笑）。しかし、DeNA とか GREE のどう考えてもつまらなそうなゲームがあれだけ宣伝されるん

10 DeNA のプロ野球参入が発端。

だから、ユーザーはけっこう多いってことなのかなあ。

鶴川 ああいうのは、ゲームとしては単純な方がいいんじゃないですかね。mixiのなんとか牧場なんかもそうですが、あくまでコミュニケーションの媒体なので、ゲームそのものの目的性はあまり高くない。ああ、でも課金システムがあったりするやつは、もうちょっと何かあるのかもしれないね。単純ゆえに中毒性があるのかな。

細井 あー、あの某牧場経営ゲーム！

確かに、僕も一時期、人の畑に虫入れたりしてましたわ（笑）。完全にコミュニケーション・ツールなわけですね。たぶんそーゆーのをやるのは意外と年齢層の高い人たちだから、ファミコン並みのクオリティのゲームでも大丈夫なことなの

かしら。

■ Apple ブランドに憧れる

鵜川 iPhone の革新性に戻りますが、ボタンは一つにしる、とかって、ある意味狂人の発想ですよ（笑）。ジョブズの名前って、急に出てきた感じがあるんですけど、以前からすごい人だったんですよ？

細井 ですね。パソコンマニア（これもちょっと古い感じのする言葉）やアップル信者の間では神格化されてるような（笑）。元をたどれば Apple II というマシンの開発に始まりますが、有名どころはやはり iMac、iPod というところに落ち着くんでしょうね。とにかく、今の IT 社会の形成に関して影響を与えた最重要人物、ってところなんじゃないです

か？ あとアップルのデザインについて一言で言うと、シンプルで直感的。このへんは他の企業とかなり差異化されてるところなので、それを魅力に感じてる人も多いですよ。もちろん、僕もその一人ですが。

鶴川 確かに。iMacで初めて、パソコンという物それ自体に憧れるという経験をしました。あと、憧れということ言えば、クリエイターコミュニティの中心にあったのが、Macでしたしね。ソフトウェア環境もあったと思いますが、そういう層を惹きつけるマシンでもあったということでしょうか。それと、デザインに関して印象的だったのが、iPodの白いイヤホン。それまでのイヤホンが、基本的に目立たない黒ばかりだった中で、あの白いコードはショッキングでし

た。白いのが見えると、「あ、iPodだ！」
みたいな。

細井 iPodのケーブルの色は、当時iBookなどのアップル製品が白基調だったのに関連してますが、それもPC周りは黒などの地味な色調、という風潮へのアンチテーゼだったんですよね。iMacのカラフルな5色展開がよりわかりやすいと思いますが。もちろん、あのケーブルを見てiPodユーザーだ、と思わせる効果というのも多分に狙っていたところだと思います。iPadもそうだけど、それを持っている人（こと）が話題になるような、そういう打ち出しがアップル（というかジョブズ）は本当に上手いなあとと思いますね。

鶴川 iPadの時の周囲の反応はすごかった！ 持っていない人も気になっ

ているから、持っている人のところに集まって「どーなのどーなの」って。「iPad を持っている」とモテる！」なんていう怪しげなネットの記事も見ましたよ。iPhone4S 騒動もそんな感じかな。で、それが特異なのが、例えばドラクエ3 や Windows98 の時の熱狂¹¹とは違って、ある特別なコミュニティを形成すること。ドラクエ3 をやっていることや Windows98 を使っていることは、別に特別なことでもないし、使い手に何の気概も生まれにくいけど（笑）、iPad や iPhone は、使いこなしてると、「できるビジネスマン！」とか、「遊びに長けた

11 共に、発売日に長蛇の列ができ、テレビなどのメディアでも大きく取り上げられた。特に「ドラクエ3（ドラゴンクエストIII）」の時には、ソフトを購入できなかった者による恐喝も多発し、「ドラクエ狩り」と俗称された。

大人！」みたいな価値につながる。もちろん、これだけユーザーが広がると、単純に全ユーザーをそういうくくりで見ることにはできませんが、それでも iPad や iPhone を「使いこなす」ことが、できる大人の必須条件みたいになってる。これは、すごいことだと思います。そんなツールって、他にはちょっと思いつかない。

細井 まあ、出荷台数の問題もあると思いますけどね。品薄にすることによって飢餓感を煽るといふ。ただ、Android¹²との比較で言うと、圧倒的にブランド力があるのが iPhone、iPod の特徴ですよ。実際、ヴィトンやエルメスというハ

12 スマートフォン用の OS。Mac が Mac OS を搭載しているのに対して、Windows が様々なメーカーのパソコンに搭載されていることを考えると分かりやすいか。ちなみに、iPhone には iOS という自社の OS が搭載されている。

イブランドからの収納ケースが出ていることが、アップル商品の立ち位置をよく表していると思います。あと、Mac ユーザーの立場から言うと、パソコン周りをアップル製品で固めたくなるんですよね。実際、デザイン的な統一性もあるし。ここらへんはアップルが徹底的にこだわって作ってるというのが大きいと思います。それと、ソフトもそうなんだけど、Mac と iPhone の相性はすごくいいですよ。例えばスケジュールソフトなんかでも、iPhone から入力したものが Mac 内のスケジュール帳に反映されたり、自社で全部やってる強みを感じますよね。そういう Mac の世界へ入ってく面白さは大きな魅力です。とはいえ、iPhone ユーザーのほとんどは Windows 派だし、以前に比べて Windows マシンとの連携

もよくなったから、Macに乗り換える人はほとんどいないのが寂しい現状ですが（笑）。

それと、さっき、鶴川さんが書かれてましたけど、Windowsと違ってアップル製品を使うのって、なんかワクワクするんですよ。例えばiPhoneのOSを一つアップデートするだけでも「次は何ができるようになるんだろう？」って思いますからね。そういう感覚を味あわせてくれるモノって、そうはない。だから、アップル信者の多くは、製品を使うことで自分も新しい何かを体験しているという共同幻想に参加することができるんじゃないでしょうか。かつてのキャッチフレーズ、「Think different」¹³というのを自

13 1997年にアップル社のCMに用いられたキャッチコピー。ちなみに出典はジャック・ケルアックの『On the Road』。

ら行っている気にさせてくれるという。

鵜川 「Think different」！ 懐かしい！

確かに、これだけユーザーが拡大しても、そういう感動を与え続けられるのはすごいことですよね。もはや、それが「different」をもたらすわけじゃないのに、それでも特別な感じがある。

(以下次号)

《革命エデュケーション》

iPhone の先にある未来

【第一回】 SNS・スマホ・Think different

平成24年5月7日 発行

著者 細井正之・鵜川龍史

編集者 鵜川龍史・細井正之

発行所 世田谷学園 国語科